

保護者の養育が幼児の道徳行動へ与える影響

○古川善也¹・中島健一郎²・井梅村比丘²

(1 日本学術振興会, 2 広島大学大学院教育学研究)

問題

幼児期に入ると子どもは保育園や幼稚園などで、親以外の人との関わりが増える。そのような変化の中で他者との良好な社会的関わりをしていくためには、「良い行動を行なう」、「我慢が出来る」、「悪い行動を抑える」など自己を制御しての道徳行動の獲得が重要となる(e.g., 金山他, 2006)。

子どもの行動の形成には、大人からの影響、特に最も子どもと接する保護者の影響が大きいと考えられる。そのため、保護者の行動スタイル(e.g., 制御焦点)は子どもの行動に影響を及ぼすと考えられる(Andre et al., 2017)。また、行動スタイルは保護者の子どもとの関わり方(e.g., しつけの仕方)にも影響することで、子どもの行動を規定していくことが想定される。本研究では幼児の道徳行動に対する保護者の要因について検討することを目的とする。

方法

参加者 東広島市内の保育園に通う園児の保護者を対象とした。34 世帯から 61 名(母親 34 名, 父親 27 名, $M_{age}=36.6$ 歳)の回答を得た。子どもの平均月齢は 58.9 ヶ月(5 歳 11 ヶ月)であった。

手続き 保育園を通じて保護者に質問紙と研究の趣旨の説明用紙の入った封筒を配布し、自宅で質問紙への回答を行ってもらった。封筒には母親用と父親用の 2 部の質問紙を封入した。

測定尺度 制御焦点尺度(尾崎・唐沢, 2011): 自己制御方略の方向性について測定する尺度である。この尺度は促進焦点(8 項目, $\alpha=.86$; 例:「どうやったら良い成績がとれるかについて、よく考える」と予防焦点(8 項目, $\alpha=.85$; 例:「どうやったら失敗を防げるかについて、よく考える」)の 2 つの側面で構成される。養育行動尺度(伊藤他, 2014): 養育行動の肯定的側面と否定的側面の双方を包括的に評価する尺度である。項目は 9 項目ずつ抜粋して使用した。肯定的養育行動(9

項目, $\alpha=.77$; 例:「保育園での出来事や友達のことについて話す」), 否定的養育行動(9 項目, $\alpha=.72$; 例:「子どもへの叱り方が、自分の気分によって変わる」)。しつけスタイル(東他, 1981; 鹿島, 2013): 褒める(7 項目, $\alpha=.69$; 例:「ほほざいたり、頭をなでたり、抱いたりする」), 叱る(9 項目, $\alpha=.65$; 例:「良い子は、そんなことはしない」など言って聞かせる)しつけの使用頻度を尋ねる尺度である。子どもの社会的行動: 金山他(2006), 高橋他(2008)で使用された項目の中から向社会的行動($\alpha=.76$; 例:「他の子に思いやりの行動を示す」), 自己制御($\alpha=.64$; 例:「必要な場面ではお行儀よくしてられる」), 問題行動($\alpha=.76$; 例:「決まりや指示を守らない」)について 3 項目ずつ抜粋して使用した。これらの子どもの行動の評価は保護者ではなく、保育園の先生に依頼した。

結果と考察

各変数の関連を見るために相関分析を行った。また、世帯でネストされたデータであることを考慮し、級内相関が .10 以上の変数については集団レベルの相関係数を算出した。これらの結果を Table 1 に示す。保護者の自己制御方略については養育行動との関連が認められたものの、子どもの行動との関連は認められなかった。また、サンプルサイズの関係上、参考程度に留まるものの、褒めるしつけは向社会的行動の促進と関連し、叱るしつけは問題行動の抑制と関連すること、そしてこれらの関連が個人レベルではなく、世帯レベルでの関連であることが示唆された。

Table 1

各変数の級内相関および変数間の相関係数と集団レベル相関係数									
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)
促進焦点(1)	-.039	.030	.317 *	.020	-.059	.062	.020	.063	-.018
予防焦点(2)		-.210	-.068	.355 **	-.167	.092	-.031	-.061	-.196
P養育行動(3)			-.319	-.032	.457 **	-.064	.152	.123	.060
N養育行動(4)				.211	-.133	.264	-.094	.121	-.077
褒めるしつけ(5)					-.523	.242	.185	.172	.039
叱るしつけ(6)						.856	.506	.404 *	-.088
向社会的行動(7)							1.00 **	.294	-.287
自己制御(8)								1.00 **	-.198
問題行動(9)									1.00 **

** $p < .01$, * $p < .05$, + $p < .10$ ※P養育行動=肯定的養育行動, N養育行動=否定的養育行動
※対角行列は級内相関、上三角は積率相関、太枠は集団レベル相関、色付きは個人レベル相関